



Com-Path (4)

○進路選択するのは「あなた」です

3年生の三者懇談では、進路選択に向けた具体的な話を進めていきます。進路希望調査や二者懇談の内容をもとに、生徒・保護者・担任で「進路・将来」について話し合いますが、大切なのは「自分がどう生きていきたいのか」をイメージすることです。「何もわからん」や「親（塾）が言ってたから」などと、進路選択をするあなた自身が他人事ではいけません。三者懇談をきっかけに、しっかりと自分自身の進路・将来について考えてくださいね。（1・2年生についても、来年や再来年にはこの時期がやってくるので、今からイメージするなど準備しておきましょう。）

【進路選択に向けた2学期の主なスケジュール】

時期	内容	備考
三者懇談終了後 ～ 夏休み	オープンスクールや学校説明会への参加 (実施期間は夏休み～2学期)	各学校 HP 等で事前申込が必要 ただし申込直後に定員が埋まる学校 もあるので注意が必要
8月	第2回実力テスト	進路指導の資料として重要
10月	第2回進路説明会 第2回進路希望調査	具体的な受験校を 挙げる
11月	第3回実力テスト 第3回進路希望調査	進路指導の資料として重要 具体的な受験校を 決めていく
12月	三者懇談 私立・特別選抜受験校確認書	私立高校・公立特別選抜の 受験校を 決定する

※これ以外にも、奨学金や出願に関する手続きなども2学期中に行います。

○夏休みは“実際に動く”！

2学期のスケジュールには進路のことだけを書いていますが、これ以外にも文化発表会や体育大会、合唱コンクール、中間テスト、期末テストなど学校行事が目白押しです。当然、日々の授業もあるので大忙しになること間違いなし。そんな中で、自分の進路についてゆっくり考え、高校をじっくりと探す時間を確保することは難しいかもしれません。だから時間にゆとりがある夏休みに、オープンスクールや学校説明会に参加するなど“実際に動く”ことを心がけましょう。

○先生に聞いてみた ～夏休みの勉強編～



Q1. ご自身の経験上、「うまくいった」勉強方法は？

●国語●

- ・長文問題の回数をこなす、漢字や慣用句は暗記、五段活用などは口ずさむ。(Y 先生)

●社会●

- ・歴史は歴史物語としてストーリーを楽しむ。地理は旅行気分で。(A 先生)
- ・学習した内容をそれぞれで理解する（覚える）のではなく、「なぜそうなる？」「何につながるか？」と疑問を持って、これまでに学習した内容とつなげることで物語のように学んで（覚えて）いたように思います。(H 先生)
- ・教えてもらった言葉を頭でまとめ何も見ずに誰かに説明する。教えてもらった語句が答えになるような問題を何も見ずに出す。1つの語句から始めてみよう。(T 先生)

●数学●

- ・分からない問題は解説を見る。解説は写さず、書いてある内容を読んで理解しようと努力する。解くためのポイントをノートにまとめ、次の日もう一度同じ問題を自分で解いてみる。(O 先生)

●理科●

- ・絵を描いて覚えてった。(Y 先生)
- ・【声に出してひたすら書く！】を繰り返しました。【ひたすら書く！】こともしてましたが、ただただ書いているだけで身についていないことに気づいたので、声に出しながら書くように切り替えました。(M 先生)

●英語●

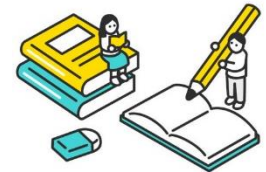
- ・問題集を20周くらいしました。20周目ともなると、答えは覚えているし、なぜその答えになるのかも覚えていました。リスニングはシャドーウィング（音声に合わせて英語をしゃべること）を毎日していました。(M 先生)
- ・「単語を読める→意味が分かる→書く」1日20語くらい。次の日は新たな20語ととにかく進める。5日で100語。一度でもその単語に触れておく。単語は短期間ではどうにもならないので毎日つけることが大切。(N 先生)
- ・とにかく英単語を覚える！（つづり、発音、意味）声に出さないと覚えられなかったなので、お風呂上がりのドライヤー中に、声に出して暗記していました。(K 先生)

●全教科共通●

- ・理系→文系→理系→文系の順番でやる (N 先生)
- ・嫌いな教科から意識的に勉強する時間をとる。好きな教科は、ちょっとした時に勉強することが多いから。(N 先生)
- ・「とりあえず鉛筆持つか…」くらいの小さなことから勉強する気持ちを作る。夜中に勉強することはせず、朝早く教室に行って勉強をすると意外と頭に入った。(H 先生)
- ・隙間時間に英単語や暗記をする。登校してから学校が始まるまでの時間や、授業が終わってからチャイムが鳴るまでの間など、一回一回は少なくとも積み重なればバカにできない時間になります。間違えた問題や覚えられていない単語に付箋や印をつけること。自分の問題集などが自分の弱点集になります。(N 先生)
- ・間違えた問題は解答・解説を読んで終わりにしない。1番理解しているその瞬間にもう1度同じ問

題を解く。合っていたら自信になる。間違っていたら分かったつもりだったことに気付く。間違えた問題にはチェックをつけながら、何周か解いた。自分の苦手がわかる参考書になる。(M 先生)

- ・問題集をまずは 1 周する。2 周目は間違えた問題のみ解いていく。間違えた問題がどんどん減っていく感じです！あとは、絵や図で描いて繋がりて覚えたりしていました。気分をあげるために、可愛い付箋とか買ってました。(N 先生)
- ・3 年生に限った話であれば、私学も公立も過去問をやり込んだ。特に私学は毎年同じ傾向だった気がする。公立も似たような問題が多くあった印象。新聞や小説をよく読んだ。国語の点数は確実に上がった。(T 先生)
- ・とにかく単語を自習ノートに書きまくる！！(漢字→小テストで間違えた漢字を 10 回ずつ書く。社会→間違えた問題の解答を 10 回ずつ書く) など。(K 先生)



Q2. ご自身の経験上、「ダメだった」勉強方法は？

●単語帳や丸暗記●

- ・ただ丸暗記で詰め込もうとするのはしんどい。英語は苦手だった。今でも後悔している。英語しゃべりたい。どんな風に勉強したらいいのか教えて欲しい。(A 先生)
- ・単語を書くこと。たくさん書いていた時期がありましたが、入試は英文の量が多いので、意味がわかるようになれば OK ですよ！(M 先生)
- ・単語帳を使っただけの暗記(自分には合ってなかった)。(T 先生)
- ・単語帳。作って満足してしまう北川には合っていない勉強方法でした。(K 先生)

●ノートにまとめる・うつす●

- ・綺麗にノートにまとめ直す勉強は × (K 先生)
- ・ノートにまとめていると勉強した気持ちになっちゃう勉強法。なぜかテスト前日の夜に机の周りを整理して勉強始めちゃうこと。(N 先生)
- ・とりあえず答えを写すこと。答えを写してしまうと理解した気になってしまうので、自分でできるようになるまでは空欄のまま置いていた方がいい。正解するまで何度もチャレンジしよう。(O 先生)
- ・授業ノートをきれいに仕上げるだけではだめです！(授業ノートをきれいに仕上げただけで、勉強した気になってました…。) 授業ノートを使って、どう振り返るか・見直すかが大事だったことに、のちのち気づきました。(M 先生)
- ・考えなければならぬ分野はしっかり考える時間を作る。(N 先生)

●夜更かし●

- ・夜中まで勉強すること。結局は規則正しい生活をしているのが一番(らしい)。自分のペースを大切にしてください。(M 先生)
- ・一夜漬けはすぐ忘れるし、寝過ごしてしまう。(Y 先生)
- ・睡眠時間を削ること！頭が働かない。(M 先生)



●「ながら」勉強●

- ・Youtube を見ながら勉強している時は、何も頭に入っていなかったです。(N 先生)
- ・ながら勉強。テレビ見ながら、音楽聴きながら、スマホ見ながらなど (N 先生)

●取り組み方●

- ・「ここまでやろう。」や「ここまではクリアする。」などの短期目標は自分を苦しめる場合が多かった。(H 先生)

- ・夏休み前半に「まだ時間がある」と油断してだらだら過ごしてしまった。(H 先生)
- ・ちょっと休憩してからやろ～😊は一生休憩になっちゃいますね。。(N 先生)
- ・1日1教科に絞った勉強の仕方。月曜日英語・火曜日社会など。(N 先生)
- ・特にない！どんな勉強法でも大丈夫！(T 先生)



Q3. “勝負の夏”を迎える受験生に一言お願いいたします。

- ・リラックスモードから集中モードにスイッチを切り替える感覚を自分なりに探って楽しもう。勉強以外で集中モードに入ることがあると思うのでその感覚をつかむのだ！！Fightin！！(A 先生)
- ・やらずに後悔よりやって後悔。何事もチャレンジです。応援しています！(M 先生)
- ・結局は自分次第。(N 先生)
- ・時間は平等。使い方は自由。なりたい自分になるために、あなたはどう過ごしますか？(O 先生)
- ・1日の生活予定を決める。起きる時間・部活の時間・勉強、塾の時間・ゆっくりする時間・寝る時間予定表通りにいなくてもいいが、目安を作っておくとリズムが壊れにくい。バランスよく頑張ってください。(N 先生)
- ・言葉よりも行動あるのみ！がんばれ受験生応援している！(T 先生)
- ・健康第一(N 先生)
- ・受験(進路選択)は試験時間中は個人戦だけど、それ以外の時間は団体戦なんです。(H 先生)
- ・今ならまだ間に合う！諦めるのは冬で大丈夫。楽しい高校生活のために、この夏は頑張ってください！(M 先生)
- ・今頑張らなければあとで後悔します！「時を戻そう」はできません。頑張れ！応援してます！(N 先生)
- ・勉強が楽しくてたまらんという人もいますが、大半の人はあまり好きではないと思います。今頑張っておけば、将来の生活の中で色々と「踏ん張れる」人になれます。陰ながらみなさんのことを応援しています。(K 先生)
- ・不安な気持ちや怠け心に打ち勝つためには明確な目標と強い気持ちが大事！一緒に合格に向かって走り抜けよう！(K 先生)
- ・夏に頑張った分だけ心の余裕が生まれます。夏休み明けの実力テストで成長を感じられるように頑張ってください。(N 先生)
- ・ケータイを部屋の外に置くか制限を設定して、辞書以外使わないようにすべき(Y 先生)
- ・大人も昔は受験生、後輩もいつかは受験生。今年は君たちの番です。この夏大きく成長しよう！(T 先生)
- ・「やる気」や「気持ち」はスイッチみたいに切り替えられるものではなく、水をお湯にするみたいに「温め続ける事」によって生まれるもの。温めるスピートが重要ではなく、持続させることが重要なので簡単で単純なことでも続けていきましょう。周りに流されて冷めるのは一瞬なのが不思議。(H 先生)
- ・「あの時○○すればよかった…」と後悔しても、中3の夏は一度きりです。後悔のないよう、【全部全力】で頑張ってください！！！！(M 先生)
- ・今年1年が終われば、好きなことを好きなだけできる。だから本気で受かりたいなら今年1年は娯楽や趣味を捨てなさい。(N 先生)